

# ふれあい

(題字 室原亥十二)



## 病院お花見会

4月4日(土)に、病棟のお花見会を、病院の玄関前駐車場で予定していましたが、あいにくの雨で、リハビリ室で行いました。桜の花の風景をビデオで流し、雰囲気盛り上げ、職員の出し物や、ギター生演奏を聴きながら、春のひとときを楽しみました。

## 室原内科・小児科

〒862-0949 熊本市国府 1-11-9  
Tel 096-364-3080 Fax 096-366-4668

## 菊南病院

〒861-5513 熊本市鶴羽田町 685  
Tel 096-344-1711 Fax 096-344-1726

利用者に「健康」・「希望」・「やすらぎ」を、  
その家族に「安心」を提供することにより社会に寄与し、  
職員は「生きがい」と「誇り」を持ちます。

平成21年3月  
オープン!

# 医療法人 室原会 水前寺高齢者複合施設

開設にあたって・・・



施設長 室原 亥十二

1560年信長が「人生50年夢まぼろしの如し」と舞って雷雨の中を桶狭間へと奇襲しかけたのは彼が27歳の時で、本能寺紅蓮の炎の中に消えたのは22年後のまきに49歳だった。その後、5世紀、人生は80年に変わった。1世紀6年の割で人生は延びている。15世紀以後、飛躍的に人類の文化は進歩した。特に近現代に至ると急速に変貌、人間の社会生活にも変革は波及してきた。家族的親孝行が出来にくくなった。

これに代わったのが社会的な親孝行支援の介護保険制度だと思います。

私は地域の医療・介護に携わってから50年になる。当時、介護という概念はなかったが最初に述べた様に高齢化に伴い、かつての患者は介護を要する老人へと移行した。この様な理由で必要に迫られてというか、やむを得ずというか、今日（こんにち）高齢者施設を造った。やってみて分かったのは極めて不完全な制度だということです。

行政は所詮フィクションですから、そのうち変わりますが、それに対応するのが大変です。然し、今後20年くらいは確実にこの様な施設を必要とする老人は存在すると思います。何とか知恵を絞って地域の方々の為に対応していきたいと思います。

## 1階 小規模多機能型居宅介護 『いとし』

住み慣れたご自宅で、自分らしい生活がいつまでもできるように、「通い」を中心として、介護（支援）者の選択に基づき、「訪問」・「宿泊」を組み合わせ利用できるサービスです。小規模多機能サービスは、要支援1～要介護5の認定を受けた方がご利用できます。

顔なじみのスタッフが対応することで利用者様が安心して各種サービスを利用することができます。

登録定員：25名  
1日の利用者数：15名まで  
1日の泊まり：5名まで



テイルーム



ショートステイ



グループルーム

## 2階

### 認知症対応型共同生活介護 『鈴の音』（グループホーム）

認知症の方が少人数で、家庭的な環境の中で、個人個人のペースを大切に、共同生活を営むことができるサービスです。このサービスは、要支援2～要介護5の介護保険認定を受けている方がご利用可能です。

9室：全個室



## 3階

### 住宅型有料老人ホーム 『水前寺有料老人ホーム』

要支援・要介護認定を受けた方々が「地域とともに」安心して生活できる住宅型の有料老人ホームです。介護スタッフが24時間常駐し、食事提供サービス、緊急時の対応を行います。（利用者様の選択による外部の介護保険サービスを受けることができます。）



老人ホーム



老人ホーム

10室：全個室  
1室：夫婦部屋



お問い合わせ、利用についてのご相談・見学のご希望は、  
**364-1210** までお気軽にご連絡ください。

## スタッフ紹介



私たちがみなさんのお手伝いをいたします。



◀ 4月1日の夕食です。

# 回復期リハビリテーション病棟を開設!!

## 回復期リハビリテーション病棟とは??

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折等の患者様に対して、日常生活動作の向上、寝たきり防止、家庭復帰を目的としたリハビリテーションプログラムを、医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーなどが共同で作成し、これに基づき集中的にリハビリを行う病棟です。菊南病院では、平成20年12月より36床開設しました。



## 対象疾患

1 脳血管障害、脊髄損傷等、頭部外傷、くも膜下出血、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症または手術後2ヶ月以内の状態。

2 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の骨折の発症または手術後2ヶ月以内の状態。

3 外科手術または肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後または発症後2ヶ月以内の状態。

4 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経・筋・靭帯損傷後1ヶ月以内の状態。



昨年12月より回復期リハビリ病棟が始動致しました。回復期リハビリ病棟とは脳卒中の発症後の患者さん、大腿骨、脊椎などの手術後の患者さん、肺炎や外科手術後の長期臥床により体力の落ちた患者さんに対し、集中的にリハビリを行い、早期の日常生活、社会への復帰を目指した病棟です。ご存知の通り、最近では急性期病院→回復期リハビリ病院→慢性期病院→老人保健施設または特別養護老人ホームと医療の流れ、区分が出来ています。急性期病院：病気を診る、回復期病院：機能を診る、慢性期病院、老人保健施設：生活を診るということになります。その中で私たちの役割としては急性期の病気、疾病から脱した方の機能回復と日常生活復帰への橋渡しということになります。専任の医師、専従のリハビリスタッフ、看護師、ケースワーカーなどさまざまな職種が関わり、患者さんのリハビリの進行具合、環境整備をチェックしています。また、前述のスタッフと患者さん本人、ご家族とは定期的に面談を行っており、その時点での患者さんの状態説明、ご家族からのご要望をうかがうことなど出来るだけ密に連携を図っております。

現在病床数は36床でその大半が脳卒中、整形外科の手術後の患者さんです。今後も高齢化とともに、1人暮らし、老老介護、などさまざまな事情を抱えた患者さんがご入院されることが予想されます。私たちスタッフは一人ひとりの家庭環境、病気、機能回復の程度を考慮し、その方の最善の環境を提供できるような努力をいたします。未だ慣れない点、行き届かない点などあると思いますが、患者さん、およびご家族のご意見を聞きながら精進していきたいと思っています。

回復期リハビリテーション病棟担当医 前田 芳郎

最近のリハビリテーションの流れは、病期に応じた適切なリハビリテーションが切れ間なく実施されることを目的に、急性期、回復期、維持期それぞれに役割に応じた頻度、人員配置、時系列的な連携ができるよう、診療報酬の点数付けがなされています。急性期ではより早期からのリハビリテーションが行われるように期待され、回復期においては積極的に濃密なリハビリテーションの実施が求められます。また、維持期においては医療保険から介護保険へのスムーズな移行と在宅でのケアを支えるシステム整備に重点がおかれています。そして地域連携バス等により各病期で切れ間のない連携が図れるような仕組みが推奨されているのです。

そのような最中、当院でも昨年12月をもって回復期リハビリテーション病棟を立ち上げることができました。医師1名、理学療法士2名、作業療法士1名を病棟に専属配置し、入院時より家庭復帰を目指した治療計画を立案し、病棟も含めた積極的なリハビリテーションを展開することが求められます。療法士は病棟に出向いて患者様の身の回り動作からかわり、必要に応じ訓練室までの移動にも付き添います。また、患者様にかかわるスタッフの連絡を緊密にする為、カルテ一元化され、リハビリ・スタッフのコメントも医師、看護師と同一のカルテに記載されるようになりました。病状の変化に応じカンファレンスも頻回に開催され、家屋調査や外泊訓練なども積極的に実施されています。週に1回、症例検討会も実施されるようになったのも大きな変化です。

回復期リハビリテーション病棟の患者様には、一日あたり最大9単位（3時間）の訓練実施が可能です。しかし現在、当院では一人当たり平均2～3単位の訓練しか実施できていません。患者様側の体調の問題という場合もありますが、多くは供給する側の問題が原因となっています。更なるスタッフの充実により、より濃密なリハビリテーションアプローチが提供できるようにすると共に、その後の継続したサービスの提供を確保する為、訪問リハビリや通所リハビリ等の在宅部門の充実も今後の課題だと考えています。

リハビリテーション部 次長 北里 堅二



H20年12月より回復期リハ病棟が、開設されました。整形疾患と脳血管疾患患者様へケアをさせて頂いております。患者様の入院中より退院後を見据えた様々なアプローチが必要になってきます。歩行訓練、外出、外泊訓練、入浴動作訓練等リハビリの介助を行いながら、1日でも早く在宅復帰出来る様にケアを行っております。又質の高いケアを提供する為に研修や勉強会に参加し、より高度な知識、技術の習得の為にスタッフ一同努力致しております。カンファレンス等で患者様のご家族、主治医、リハビリ、ケースワーカー、病棟ガー丸となって取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。病棟に対してご要望等がありましたらご遠慮なくお知らせ下さい。

病棟師長 天神 フサ子

# ◎外来担当医のお知らせ◎

菊南病院

	月	火	水	木	金	土
午前	室原	赤星	室原	室原	室原	室原
	古庄	加古	古庄	加古	加古	赤星
	前田	前田	前田	寺田	前田	前田
午後	室原(予約)	—	室原(予約)	室原(予約)	—	居残り 当番医
	加古	中島	赤星	中島	古庄	
	—	—	守屋(隔週)	—	赤星	

- 診察日・時間：月～土曜日 午前9時～午後5時 ● H20.12.16～水曜日の大脳先生→赤星先生へ変更になりました。
- 休診日・時間：日曜・祝祭日・年末年始等 但し、急患の場合は24時間受付いたします。
- 整形外来(前田先生)・脳神経外科(守屋先生)
- ※ H21.4.9より室原先生予約診療が、金曜午後から木曜午後に変更になりました。

## 室原内科・小児科

	月	火	水	木	金	土
午前	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 高血圧外来 (Dr.梅田)	室原亥十二	室原亥十二 毎月第二・第四金曜日 腹部工コ一検査	室原亥十二 糖尿病外来 (Dr.後藤)
午後	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 喘息外来 (Dr.藤井)	室原亥十二 心臓外来	室原亥十二 (Dr.室原良治)	室原亥十二 心臓外来 (Dr.室原良治)

- 診察日・時間：月～土曜日 午前8:30～午後6:30
- 休診日・時間：日曜・祝祭日・年末年始等

### 《その他の教室》

毎月第二火曜日 午後2時より「生きがい塾」  
毎週月・木曜日・午前 「ハツラツ健康運動教室」  
毎週土曜日・午後 「気功教室」中国医療気功整体師  
池田知良先生

## 新入職員紹介

平成21年4月1日～3日までの3日間、平成21年度  
入社式及び新人研修会を行いました。  
皆さん、よろしくお願ひします。

前列左から 吉田 千春(看護部：ケアワーカー)  
小早川 静香(通所リハビリテーション科：ケアワーカー)  
梶島 浩子(薬剤部：薬剤師)  
江口 美紀(通所リハビリテーション科：准看護師)  
山下 俊子(リハビリテーション部：理学療法士)  
工藤 文子(看護部：ケアワーカー)  
後列 松永 さやか(看護部：看護師)

\*後列は管理者



管理者と供に

## 編集後記

庭先で「ケキョ」 「ケキョ」と片  
言で幼い鶯の初鳴きを耳にした。春  
告げ鳥の第一声。

街には柳が青々と芽吹き緑のシヤ  
ワーのような春爛漫に心がはずむ。ふ  
れあい56号は平成21年3月23日にス  
タートした医療法人水前寺高齢者複  
合施設を特集に組んでみました。  
開業して51年目、地域の皆さんの  
あたたかい愛に育まれ今日迄やって  
きました。

人には皆、「生老病死」をくぐり  
ぬけなければなりません。地域の元  
美人と、元ヨカ男の大部分が杖をつ  
き腰が曲がり、じいちゃん、ばあちゃ  
んになっていきます。老後は殊に遠い  
親戚より近所の他人の必要性を痛感  
します。地域の皆さん方へのご恩返  
しと地域密着型の施設を作りまし  
た。3月29日は近所に建築でご迷惑  
をおかけしましたので披露パーティ  
をお案内をいたしました。ところが、  
ご案内していない方も数名お見えに  
なり、大変嬉しかったと主人も喜ん  
でおりました。

●小規模多機能型居宅介護・認知症  
対応型共同生活介護(グループホーム)  
ム)・住宅型有料老人ホーム(水前  
寺有料老人ホーム)で成り立ってい  
ます。名称は医療法人室原会水前寺  
高齢者複合施設です。地域で安心し  
て生活できる様サポートしていきたく  
いと思っております。

菊南病院では、前田先生・北里次  
長の尽力で2008年12月より  
36床回復期リハビリを開始しました。  
詳しい事は先生方の内容説明をお読  
み下さい。

老いてこそ人生とやら気合いで明  
る老いを迎えましょう。

(編集長 室原鈴子)